

# 名古屋日豪ニューズランド協会会報

THE JAPAN - AUSTRALIA AND NEW ZEALAND SOCIETY OF NAGOYA

事務所 名古屋市中川区福住町2番26号

電話<052>361-8415 FAX<052>361-8877

## 皆の力を合せて、この難局を乗り越えましょう！

### 林会長挨拶

名古屋日豪ニューズランド協会 会員皆様

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。会員皆様のお力添えにより当協会は設立42年目を迎えることが出来ました。改めまして御礼申し上げます。引き続き、会員の皆様には当協会活動へのご理解ご支援を賜りたく存じます。

新年を迎えるとほぼ同時に猛威を振るい始めた新型コロナウイルスは、あっという間に全世界を恐怖に陥れ、歴史に残る非常事態となりました。東京オリンピックはじめ多くのイベントが延期や中止となり、世界経済は大きなダメージを受けました。会員皆様の日常生活、法人会員におかれましては会社経営に大きな影響を受けていることとご察しします。心よりお見舞いを申し上げます。

新型コロナウイルスにより、(6月時点)世界で約800万人が感染し約43万人が亡くなり、日本では約18,000人が感染、約1,000人が亡くなりました。地元愛知県も例外ではなく520人余が感染し30人余の方々がお亡くなりました。医療従事者の現場最前線での献身的な行動、緊急事態宣言発令など国の施策により、事態は快方に向かい何とか持ちこたえているのが実情です。医療従事者の皆様には心より感謝する次第です。

名古屋日豪ニューズランド協会は、長年にわたって愛知県や名古屋市、オーストラリアならびにニューズランド大使館との信頼関係を築いてまいりました。このピンチに私たちだからこそ出来ること、協力し合えることがあるのかもしれませんが。当協会として取り組むべきことをがあれば是非、事務局にご意見やご提案をお寄せください。

最後になりましたが、皆様ご自身とご家族の健康を最優先とされ、ご自愛頂きます様お願い申し上げます。



会長 林 芳行

## オーストラリア大使よりメッセージ

日本では街のあちらこちらで、七夕の笹飾りが見かけられるようになりました。名古屋日豪ニュージーランド協会の皆様におかれましては、健やかでお過ごしのことと思います。ここ数か月の想像をはるかに越える困難を通じ、穏やかな日常の有難さを実感した方も多いのではないのでしょうか。

オーストラリアでは、昨年後半から今年初めにかけて、過去に例をみない大規模な森林火災がありました。そんなオーストラリアを心から心配し、日本の政府・個人・企業・団体が支援の手を差し伸べてくださったのは、大変ありがたいことです。今回は航空自衛隊の国際緊急援助空輸隊が小牧基地からオーストラリアに派遣されました。約2週間の任務を完了して帰国した隊員の皆さんを、隊員のご家族などとともに私も小牧基地で出迎え、オーストラリアを代表して御礼を申し上げました。

そして、名古屋の市民、市役所、東山動物園、JANZ を始めとする団体が力を合わせ、シドニー市のタロンガ動物園へ多額の寄付をしてくださったことに、心より感謝申し上げます。名古屋市とシドニー市が姉妹都市になって今年で40年を迎えますが、これまでのさまざまなレベルの交流を通じて、お互いを思いやる気持ちが育ち、今回のような形になったのではないのでしょうか。40年を経て、2都市、そして、2か国の絆がこれまでになく強まっていると言えるでしょう。

梅雨明けはまだ先ですが、体調を崩さぬよう、また、コロナに負けぬよう、くれぐれもご自愛ください。



駐日オーストラリア大使  
リチャード・コート



## ニュージーランド大使よりメッセージ

名古屋日豪ニュージーランド協会は今年設立42年を迎えられると伺い、改めて会員皆様の長年にわたるニュージーランドへのご支援ならびにご理解に対し、厚く御礼申し上げます。ニュージーランド大使館が現在の渋谷区神山町に建物を移転して今年丁度50周年となりますので、名古屋において大変早い時期に民間交流の基盤が立ち上がっていたことを知り、感慨深く存じます。

昨年の2019ラグビーワールドカップでは、楽しみにしておりました名古屋戦が台風で中止となり、また今年開催されるはずであったオリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けての延期が決まりました。予想だにしない事態が私達の日常を大きく変えてしまいました。緊急事態宣言の解除後にありましても、コロナと共存していくための新しい生活様式を今後どのように確立していくのかが大きな課題です。

励ましあい、協力することで、この難局を一日でも早く乗り越え、再び多くの人々が互いの国を安心・安全に訪れる日が来ますよう願っております。時節柄、林協会長ならびに会員の皆様におかれましても、くれぐれも御身体をご自愛ください。遠くない将来に皆様と直接お目にかかれましてを楽しみにしております。



駐日ニュージーランド大使  
ヘイミッシュ・クーパー



## 名古屋市長よりメッセージ

「名古屋日豪ニュージーランド協会の皆様へ」

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、不自由な生活を送られている方、また、り患された方々にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々に、謹んでお悔やみを申し上げます。

この新型コロナウイルスの市民生活への影響は甚大ですが、感染拡大防止に関する皆様の多大な努力により、少しずつですが日常を取り戻しつつあります。しかしながら油断することなく、第2波、第3波に備えた準備を滞りなく進めなくてはならないと強く認識しています。

さて、今年度（2020年度）、名古屋市は、オーストラリア・シドニー市との姉妹都市提携40周年を迎えました。

1980年9月に提携を行い、早40年。世界有数の都市でありながら、自然に囲まれ、リラックスした雰囲気漂う都市「シドニー」と交流を深めてまいりました。

オペラハウスのあるシドニーハーバーは世界で最も美しい天然の港として知られ、天気の良い日の景色はまさに絶景だと思っています。

皆様ご存知の通り、東山動物園のコアラやイケメンゴリラ「シャバーニ」は、姉妹動物園であるシドニー郊外のタロンガ動物園から動物交流としてやってきました。

本来であれば、今年度も動物交流をはじめ、市立高校生のシドニー派遣や名古屋まつりへの親善使節団招待など、多くの交流事業を行うところですが、新型コロナウイルスの影響でそれらの実施が不透明な状況です。

しかし、このような時だからこそ、国際交流に思いを寄せる私達が、姉妹都市の意義を考え、ともに助け合うことが、何より大切です。

ピンチをチャンスと捉え、世界中の人々と手を取り合い、共に難局を乗り越えましょう。そして、できるだけ早期に終息させ、魅力あふれるシドニーをはじめとしたオーストラリア・ニュージーランドの国々と一層、交流を深めましょう。

その時を、今から楽しみにしています。

顧問 河村 たかし  
(名古屋市長)



## 協会役員からのメッセージ

2020年は、東京オリンピック開催で、明るく迎えた年でした。

日本の政府・医師会さえ、予知できない、疫病コロナ菌が伝播し、政府は生活関係する、企業以外は、営業自粛を要請しました。

それに対して、政府は、休業補償金制度を発令、全国民へのマスク1世帯2枚と、国民一人当たり10万円の支給（4月27日誕生の子供にも支給）しかし、その財源は補正予算を組み国会承認され、支給が始まりました、

コロナ菌蔓延で、一番影響を受けた、2020年新入学生です。

将来の抱く夢と希望が、入学式や授業開始できずに、悶々の日々かと、推察できます。又来年就職の学生の不安を、我々先輩と企業が耳を傾け、新規採用数を減少させても新卒学生の夢を叶えてあげたいものです。

政府は、東京都を含め8県は、継続宣言で、39県を解除し、小学校では、開校が始まり、子供達の喜びの歓喜に、胸が熱くなりました、国家は人であり、将来日本の国を背負う国民です。

ただ、解禁された、県は、全て安全であるとは言えず、緩みが第2波を誘引します。

会員各位のご家庭では、子供さんやお孫さんのにぎやかな声が響き亘りますようお願いいたします。又大きく影響を受けたのは、企業であり、生産力と働く従業員は自宅待機やテレワークによる、担当業務を遂行するなど、不自由な生活の2月以来、続いています。

小売り業者や外食産業は苦境のなかで、明日の収入が見込めず苦境の日々です。コロナウイルスは迅速にパンデミックに広がり世界の死者は30万人、日本は1万6千人余・死者は730余、まさに、悪疫病は、地球規模的に危機を迎えています。

目に見えない「コロナ菌」一人一人が行動に気をつけ、クラスターとオーバーシュートの一員にならないように気を付けましょう。基本的な、マスク・手洗い、うがいは、家族全員が声をかけ、感染しないよう、家族団らんの日々が続くようにお祈りします。

副会長 足立 英雄



## 協会役員からのメッセージ

日頃より、協会関係者の皆様には、各国の文化交流および経済発展にご尽力いただき、心より御礼申し上げます。

また新型コロナウイルス感染症に罹患された方々とそのご家族に対しお見舞い申し上げますとともに、昼夜を問わず最前線でご対応されている医療従事者の皆様に深く感謝申し上げます。

このたびの感染拡大の影響により、我々の生活様式は大きく変化しています。外食や旅行といった消費が減り、オンラインショッピング等のデジタル消費は増加し購買行動の変化も顕著になりました。またテレワークやビデオ会議など新たな働き方も始まっており、今後も継続されると思われます。一方、家族や人とのつながりが大切に感じられ、今まで以上に感謝する気持ちと、人を思いやる心が必要になってくると思います。これからは感染防止と経済活動の両立を目指していくこととなりますが、まずはご自身の健康維持に努めていただくことが、ご家族はじめ周りの仲間を守ることに繋がります。

会員の皆様のご健勝とご活躍、各国の制限が緩和され、早期に交流が再開されることを願っております。

理事 豊島 半七  
(豊島株式会社 代表取締役社長)



この度の新型コロナウイルス感染拡大という状況に際し、会員の皆様には心よりお見舞い申し上げます。感染の早期収束と皆様のご健勝を心よりお祈りしております。

理事 盛田 淳夫  
(敷島製パン株式会社 代表取締役社長)



### 「今こそ国際交流を」

新聞等の報道では、コロナウイルス禍という言葉が見られない日はない今日この頃です。コロナ禍が、世界の全ての人々にとっての共通の脅威であるにもかかわらず、その対応は、国ごとにバラバラであることは、目を覆うばかりです。某国の大統領に至っては、コロナ禍の発生源と言われる国に対しての非難に終始するばかりか、かかる災厄に対処するべく最善を尽くしておられるWHOからの脱退すら宣言する有様では、コロナ禍の克服は、道遠しとの感を覚えざるを得ません。

幸い、我が国は、それなりの防疫対策が一応の成果を上げているように思われますし、オーストラリアとニュージーランドも同様であることは、有難いことです。

こんな時こそ、国と国とが、互いに排外主義に陥ることなく、あらゆる情報の公開・交換をなすと共に、人と人との交流を、物理的な訪問は叶わなくとも、インターネット等を駆使するなどして心と心の交流を実現していくことが大切であると存じます。

我々、日豪ニュージーランド協会も、そのような交流の要の一つとして、最善の努力をせねばならないと存じます。



理事 鮎澤 多俊  
(東大手法律事務所 所長・弁護士)

新型コロナウイルスの感染拡大において影響を受けた多くの関係各位ならびにご家族の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。3国で力を合わせこの難局を何としても乗り越えましょう！



監事 伊藤 正  
(五洋海運株式会社 代表取締役社長)

## 丹羽治一さん、春の叙勲「旭日小綬章」受賞おめでとうございます。

当協会員の丹羽治一(司一)さんが、2020年春の叙勲を受賞されました。誠におめでとうございます。

丹羽さんは学校法人佑愛学園理事長であり、私学振興への功労が認められたものです。

今後の更なるご健勝とご活躍をお祈りいたします。



丹羽 治一さん  
(写真はインターネットより取得)

※旭日小綬章(きよくじつしょうじゅしょう)  
勲章の一つで「社会の様々な分野において顕著な功績を挙げた者に授与される」もので、国際社会の安定及び発展に寄与した者、学校教育又は社会教育の振興に寄与した者など功労が認められた者に授与されます。

## クリスマスパーティー 余興参加者募集

毎年恒例のクリスマスパーティーを2020年12月3日(木)午後6時から、名鉄ニューグランドホテルにて名古屋姉妹友好都市協会と合同で開催致します。

今年も「会員による手作りパーティー」と題し、余興にご出演頂ける会員及び会員のお連れ様を募集しております。歌、演奏、手品、寸劇など何でも構いません。未完成のネタ、ご自身の自慢ネタのご披露で構いません。出演ご希望の方はご一報下さい。皆様のご出演を心待ちにしております。

連絡先 協会事務局宛

## 会員募集

弊協会に興味がある方、オーストラリアやニュージーランドに興味がある方、在日オーストラリア人やニュージーランド人の方々、その他外国人の方(国籍問わず)がお見えでしたら是非ご紹介ください。学生、社会人、老若男女問いません。年会費 一般 5,000 円/人、学生 3,000 円/人、法人 50,000 円/社

ご連絡頂ければ早々に、お手続きについてご案内致します。

問合せ先 協会事務局宛

## 皆様より記事を募集 (寄稿のお願い)

皆様より以下の寄稿をお待ちしております。

- ・オーストラリアやニュージーランドに関する体験談など
- ・会員の皆様からの連絡事項など

連絡先 協会事務局宛

## 皆様の声をお聞かせください

会報をご覧になり、ご感想、ご意見、ご要望が御座いましたら、是非皆様の声をお聞かせください。「こうした方が良い」「こんな記事を書きたい」などお聞かせ頂ければ幸いです。

連絡先 協会事務局宛

## 編集後記

皆様、日々の感染予防そしてその気遣い、大変お疲れ様です。かなりの心労だとご察しします。この状況が好転し平穏な日々が早く訪れることを切に願うばかりです。

しかしながら、強敵コロナウイルスとの戦いは長期戦となりそうです。油断は禁物、過信してはなりません。何となく体調が悪いと感じた時はしっかり養生してください。一番大事なのは、日頃よりご自身の健康に気遣いすることです。常日頃からプラス思考で明るい気持ちで過ごしましょう。季節が暑くなれば体力も消耗します。十分な睡眠、栄養、水分を摂りましょう。インドアばかりでは逆効果です。適度に太陽に当たり無理せず運動をしましょう。

ニュージーランド・アーダーン首相のお言葉をお借りしますが「(ウイルスとの)戦いには勝ったが、戦争は終わっていない」(5月22日の産経新聞より)。皆様一人ひとりが必ずウイルスに勝利しましょう!

そして元気な皆様と再びお会いできることを楽しみにしております!

事務局長 安藤 厚史

## 会員募集、寄稿、お問合せなど 全ての連絡先

住 所：〒454-0802

名古屋市中川区福住町2番26号

リンナイ株式会社内

名古屋日豪ニュージーランド協会 事務局

TEL：052(361)8415

FAX：052(361)8877

メール：nonk@nagoya-janz.jp